

## 学習指導と学習評価の工夫・改善点の概要

著作権に関する事件を調べ、著作物の扱いについて協働的に考える学習活動の際、グループで情報を共有するためにデジタルホワイトボードを利用する。

## 評価規準

情報に関する法規や制度，情報セキュリティの重要性，情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解する。

## 学習指導と学習評価の工夫・改善の具体的な取組

①知的財産権と  
産業財産権

【知】

②著作権について  
考えよう

【思】

③著作物の保護  
と活用

【態】

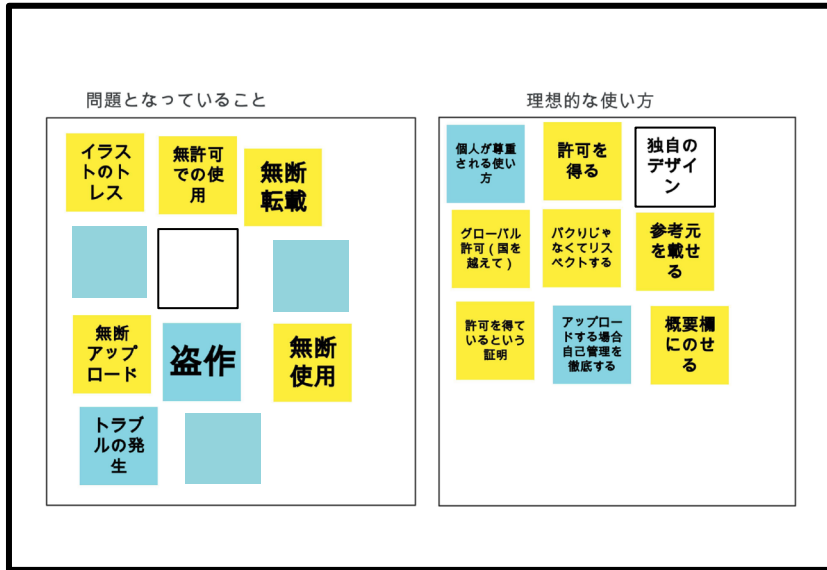
### 【法の重要性と意義】

#### ②著作権について考えよう

- ・著作権に関する事例を調べながら，どのような問題が起きているのか，なぜ問題になっているのか，著作物を適切に扱うためにはどのようなことに注意していく必要があるのかを考える。
- ・生徒のグループ内での情報の共有にデジタルホワイトボードを利用する。  
(Google JamBoard)
- ・グループワークのテーマ「著作物をたくさんあげよう」「著作物の理想的な扱い方」「著作権が問題となっている事例」「問題の解決策のアイデア」等
- ・各グループの様子を教員がモニタリングするとともに，プロジェクタに投影しグループの意見をクラス全体で共有できるようにする。
- ・協働的な学びの中で観点「思考・判断・表現」についての評価を行う。

# 【高等学校「情報Ⅰ」 協働的な学び、著作権について】②

## 【付箋機能を使って意見を集約・整理】



## 【テキストボックスで調べたことを共有】

ここに事例を記入

事件の概要は～

---

ここに問題点を記入

この事件の問題点は～

---

ここに参考資料を記入

参考にしたURLは～

## 思考・判断・表現

<p><b>A</b></p> <p>十分満足できる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著作物の扱いについて具体的に自分がどうすべきか考えることができた。</li> <li>・著作権問題の共通点から問題点を見つけ出し、情報の特性と照らし合わせながら解決策を考えることができた。</li> </ul>
<p><b>B</b></p> <p>概ね満足できる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著作物の正しい扱い方を考えることができた。</li> <li>・著作権問題の共通点を見つけることができた。</li> </ul>
<p><b>C</b></p> <p>努力を要する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著作物の正しい扱い方について考えることができなかった。</li> <li>・著作権問題の共通点を見出すことができなかった。</li> </ul>

「②著作権について考えよう」の場面での観点「思考・判断・表現」の評価の基準を作成した。デジタルホワイトボードの記述内容、グループワークの様子、授業の振り返りシートへの記述より評価を行う。

グループワークが活発に行われるよう情報共有の工夫を行うとともに、教員の指導のあり方もブレインストーミングのルールを意識する。

【活用したソフトや機能】 デジタルホワイトボード

## 共通教科情報科「情報Ⅰ」の学習指導と学習評価の工夫・改善について

### ○「協働的な学び」について

協働的な学びにおける「思考・判断・表現」を見取る際、デジタルホワイトボードの活用が目玉を引く。意見集約の際に用いた付箋機能では、書き込まれた内容やその概念レベル、付箋の配置等に注目することで思考力の見取りが可能であると考えられる。グループ活動での個々の生徒の活動や貢献度については、相互評価や活動を振り返る記述が参考になると考える。